物価_2

# 令和5年度 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金実施計画

（単位：千円）

| | |
|---|---|
| 都道府県名 | 長野県 |
| 地方公共団体名 | 下諏訪町 |
| 都道府県・市町村コード（5桁） | 20361 |
| 担当部局課名 | 総務課 |
| 担当者氏名 | |
| 電話番号 | 0266-27-1111 |
| メールアドレス | zaisei@town.shimosuwa.lg.jp |

| 交付対象経費（地方単独事業費） | | |
|---|---|---|
| | 国のR5補正予算分（推奨事業メニュー分） 交付限度額① | 126,639 |
| | 国のR5補正予算分（低所得世帯支援枠分） 給付費 交付限度額② | 147,000 |
| | 国のR5補正予算分（低所得世帯支援枠分） 事務費 交付限度額③ | 3,073 |
| | 国のR5予備費分（給付金・定額減税一体支援枠分） 給付費 交付限度額④ | – |
| | 国のR5予備費分（給付金・定額減税一体支援枠分） 事務費 交付限度額⑤ | – |
| | 国のR5予備費分（給付支援サービス分） 交付限度額⑥ | – |

| | |
|---|---|
| 既配分額 国のR5補正予算分（推奨事業メニュー分） 交付限度額① | – |
| 既配分額 国のR5補正予算分（低所得世帯支援枠分） 給付費 交付限度額② | 107,016 |
| 既配分額 国のR5補正予算分（低所得世帯支援枠分） 事務費 交付限度額③ | 3,073 |
| 既配分額 国のR5予備費分（給付金・定額減税一体支援枠分） 給付費 交付限度額④ | – |
| 既配分額 国のR5予備費分（給付金・定額減税一体支援枠分） 事務費 交付限度額⑤ | – |
| 既配分額 国のR5予備費分（給付支援サービス分） 交付限度額⑥ | – |
| 今回配分予定額 国のR5補正予算分（推奨事業メニュー分） 交付限度額① | 48,501 |
| 今回配分予定額 国のR5補正予算分（低所得世帯支援枠分） 給付費 交付限度額② | 26,754 |
| 今回配分予定額 国のR5補正予算分（低所得世帯支援枠分） 事務費 交付限度額③ | – |
| 今回配分予定額 国のR5予備費分（給付金・定額減税一体支援枠分） 給付費 交付限度額④ | – |
| 今回配分予定額 国のR5予備費分（給付金・定額減税一体支援枠分） 事務費 交付限度額⑤ | – |
| 今回配分予定額 国のR5予備費分（給付支援サービス分） 交付限度額⑥ | – |
| 配分予定額計 国のR5補正予算分（推奨事業メニュー分） 交付限度額① | 48,501 |
| 配分予定額計 国のR5補正予算分（低所得世帯支援枠分） 給付費 交付限度額② | 133,770 |
| 配分予定額計 国のR5補正予算分（低所得世帯支援枠分） 事務費 交付限度額③ | 3,073 |
| 配分予定額計 国のR5予備費分（給付金・定額減税一体支援枠分） 給付費 交付限度額④ | – |
| 配分予定額計 国のR5予備費分（給付金・定額減税一体支援枠分） 事務費 交付限度額⑤ | – |
| 配分予定額計 国のR5予備費分（給付支援サービス分） 交付限度額⑥ | – |
| 配分予定額計 | 185,344 |
| 移替先 | 総務省 |

| | | |
|---|---|---|
| 国のR5補正予算分（推奨事業メニュー分） 交付限度額①（令和5年11月通知分） | | 48,501 |
| | 国のR5補正予算分（低所得世帯支援枠分） 給付費 交付限度額②（令和5年11月通知分） | 107,016 |
| | 国のR5補正予算分（低所得世帯支援枠分） 給付費 交付限度額②（令和6年1月通知分） | 26,754 |
| 小計 交付限度額② | | 133,770 |
| | 国のR5補正予算分（低所得世帯支援枠分） 事務費 交付限度額③（令和5年11月通知分） | 3,822 |
| | 国のR5補正予算分（低所得世帯支援枠分） 事務費 交付限度額③（令和6年1月通知分） | 956 |
| 小計 交付限度額③ | | 4,778 |
| 国のR5予備費分（給付金・定額減税一体支援枠分） 給付費 交付限度額④（令和5年12月通知分） | | 133,860 |
| 国のR5予備費分（給付金・定額減税一体支援枠分） 事務費 交付限度額⑤（令和5年12月通知分） | | 10,033 |
| 国のR5予備費分（給付支援サービス分） 交付限度額⑥（令和●年●月通知分） | | – |
| | 自動計算分 | – |
| | 手動入力分 | – |
| 本省繰越希望額（R5補正予算により措置された推奨事業メニュー分交付限度額①に係る希望額） 小計：自動計算分＋手動入力分（交付限度額①を上限とする） | | – |
| 本省繰越希望額（R5補正予算により措置された低所得世帯支援枠分（給付費）交付限度額②に係る希望額） | | – |
| 本省繰越希望額（R5補正予算により措置された低所得世帯支援枠分（事務費）交付限度額③に係る希望額） | | 1,705 |
| 本省繰越希望額（R5予備費により措置された給付金・定額減税一体支援枠分（給付費） 交付限度額④に係る希望額） | | 133,860 |
| 本省繰越希望額（R5予備費により措置された給付金・定額減税一体支援枠分（事務費） 交付限度額⑤に係る希望額） | | 10,033 |
| 本省繰越希望額（R5予備費により措置された給付支援サービス分 交付限度額⑥に係る希望額） | | – |
| 交付限度額計 | | 330,942 |

| 区分 | No | 国の予算年度 | 枠 | 地方単独事業 | エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた生活者等に対して事業の効果が直接及ぶ | 臨時の措置であることが分かる事業名称としている | 交付対象事業の名称 | 経済対策との関係 | 対象外経費に臨時交付金を充当していない | 推奨事業メニュー | ⑨を選択した場合、より効果があると考える理由 | A 総事業費 | B 交付対象経費 | B1 国のR5補正予算分（交付限度額①）（推奨事業メニュー分） | B2 国のR5補正予算分（交付限度額②）（低所得世帯支援枠分）給付費 | B2 国のR5補正予算分（交付限度額③）（低所得世帯支援枠分）事務費 | B3 国のR5予備費（交付限度額④）（給付金・定額減税一体支援枠分） 給付費 | B3 国のR5予備費（交付限度額⑤）（給付金・定額減税一体支援枠分） 事務費 | B4 国のR5予備費（交付限度額⑥）（給付支援サービス分） | C その他（一般財源や補助対象外経費等） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | | | | | 合計 | 276,712 | 276,712 | 126,639 | 147,000 | 3,073 | – | – | – | – |
| 差押禁止法の対象範囲 ※事務連絡参照：住民税均等割非課税世帯への支援（低所得枠） | 1 | R5_補正 | 低所得 | ○ | ○ | ○ | 物価高騰対応重点支援給付金給付事業【物価高騰対策給付金】 | Ⅰ．物価高から国民生活を守る | ○ | ― | | 150,073 | 150,073 | – | 147,000 | 3,073 | – | – | – | – |
| 住民税均等割のみ課税世帯への支援（一体給付） | 2 | | | | | | | | | | | – | – | – | – | – | – | – | – | – |
| こども加算（一体給付） | 3 | | | | | | | | | | | – | – | – | – | – | – | – | – | – |
| 新たに住民税非課税等となる世帯への支援（一体給付） | 4 | | | | | | | | | | | – | – | – | – | – | | | – | |
| 調整給付（一体給付） | 5 | | | | | | | | | | | – | – | – | – | – | | | – | |
| 給付支援サービス（一体給付） | 6 | | | | | | | | | | | – | – | – | – | – | – | – | | |
| 住民税均等割非課税世帯等への支援に係る本体分の事業費 | 7 | | | | | | | | | | | – | – | | | | – | – | – | – |
| 一体給付に係る本体分の事業費（上乗せ1・予備費） | 8 | | | | | | | | | | | – | – | – | – | – | | | – | – |
| 対象範囲外：住民税均等割非課税世帯等への支援分の事業費（上乗せ2・推奨分） | 9 | | | | | | | | | | | – | – | | – | – | | | – | |
| | 10 | R5_補正 | 推奨事業 | ○ | ○ | ○ | 上下水道料軽減事業 | Ⅰ．物価高から国民生活を守る | ○ | ⑨推奨事業メニュー例よりも更に効果があると判断する地方単独事業 | エネルギー価格の高騰や食料品等の物価高騰の影響が続く中、幅広く町民や事業者に対して上下水道料を軽減することにより、家計の負担軽減による消費の下支えや事業の安定継続に寄与することができる。本事業を実施することで、全町民や事業者へ広く公平性を保ち、一律で生活を支援することができ、より効果的と考える。 | 36,960 | 36,960 | 36,960 | | | | | | |
| | 11 | R5_補正 | 推奨事業 | ○ | ○ | ○ | プレミアム付商品券支給事業 | Ⅰ．物価高から国民生活を守る | ○ | ③消費下支え等を通じた生活者支援 | | 78,000 | 78,000 | 78,000 | | | | | | |
| | 12 | R5_補正 | 推奨事業 | ○ | ○ | ○ | 保育園給食費等負担軽減事業 | Ⅰ．物価高から国民生活を守る | ○ | ②エネルギー・食料品価格等の物価高騰に伴う子育て世帯支援 | | 1,980 | 1,980 | 1,980 | | | | | | |
| | 13 | R5_補正 | 推奨事業 | ○ | ○ | ○ | 小学校給食費緊急対策事業 | Ⅰ．物価高から国民生活を守る | ○ | ②エネルギー・食料品価格等の物価高騰に伴う子育て世帯支援 | | 3,600 | 3,600 | 3,600 | | | | | | |
| | 14 | R5_補正 | 推奨事業 | ○ | ○ | ○ | 中学校給食費緊急対策事業 | Ⅰ．物価高から国民生活を守る | ○ | ②エネルギー・食料品価格等の物価高騰に伴う子育て世帯支援 | | 2,700 | 2,700 | 2,700 | | | | | | |
| | 15 | R5_補正 | 推奨事業 | ○ | ○ | ○ | 地域公共交通支援事業 | Ⅰ．物価高から国民生活を守る | ○ | ⑧地域公共交通・物流や地域観光業等に対する支援 | | 3,399 | 3,399 | 3,399 | | | | | | |

| No | 事業の概要（①②③④を必ずそれぞれの項目毎に明記）①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等） | 特定事業者等支援 | 個人を対象とした給付金等 | 基金 | 事業始期 | 事業終期 | 成果目標（可能な限り定量的指標を設定） | 実施状況の公表等について（HP,広報紙など） | 備考1（重点支援地方交付金の追加を踏まえた各省庁の通知の発出状況に定義されている対象分野） | 備考2 | 備考3 | 自治体での予算区分 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | ①物価高が続く中で低所得世帯への支援を行うことで、低所得の方々の生活を維持する。<br>②低所得世帯への給付金及び事務費<br>③給付金額　R5年度分の住民税非課税世帯 2100世帯×70千円<br>事務費　3073千円<br>事務費の内容　［需用費（事務用品等） 役務費（郵送料等） 業務委託料 人件費 その他 として支出］<br>④R5年度分の住民税非課税世帯（2100世帯） | ― | ○ | ― | R6.1 | R6.3 | 対象世帯に対して令和6年1月までに支給を開始する | ホームページ、広報誌 | 対象分野に関連しない | | | R5補正（地） |
| 2 | | | | | | | | | | | | |
| 3 | | | | | | | | | | | | |
| 4 | | | | | | | | | | | | |
| 5 | | | | | | | | | | | | |
| 6 | | | | | | | | | | | | |
| 7 | | | | | | | | | | | | |
| 8 | | | | | | | | | | | | |
| 9 | | | | | | | | | | | | |
| 10 | ①物価・原油価格の高騰により影響を受けている町民・事業者をより幅広く支援するため、上下水道使用者の月額基本料金（水道料1,342円、下水道料2,852円）を、2か月間減額するもの<br>②上下水道料の軽減に係る水道事業会計への繰出金<br>③<br>〇基本料金<br>水道使用栓数8,971栓×1,342円＝12,039千円<br>下水道使用栓数8,614栓×2,852円＝24,567千円<br>〇事務費<br>システム改修 354千円<br>④一般家庭、事業所（公共施設を除く） | ― | ― | ― | R6.1 | R6.3 | 対象とする契約への減額実施率100% | 広報紙への掲載 | 対象分野に関連しない | | | R5補正（地） |
| 11 | ①物価高騰に直面する地域住民に2,000円分のプレミアム付商品券を販売することで、消費喚起を促進し、地域経済の活性化を図る。<br>②プレミアム付商品券の発行及び換金業務に要する経費<br>③プレミアム付商品券発行業務委託料<br>プレミアム分 2,000円×28,000冊＝56,000千円<br>商品券換金手数料 33円×28,000冊×12枚＝11,088千円<br>商品券印刷代 129円×28,000冊＝3,612千円<br>管理費、通信費等 7,300千円<br>④下諏訪町民 | ― | ― | ― | R5.4 | R6.2 | プレミアム商品券販売80%以上 | 広報紙への掲載 | 対象分野に関連しない | | | R5補正（地） |
| 12 | ①物価高騰に伴う保育園（3園）の給食費負担軽減として、質や量を落とさず、安定的な供給を維持するため、価格高騰分を補助する。<br>②安定的な保育園の給食を提供するための賄材料費（高騰した分の食材購入費（教職員は除く））<br>③30,000千円（通常分）×6.6%（高騰分）＝1,980千円<br>④子育て世帯（町の賄材料費へ充当） | ― | ― | ― | R5.4 | R6.3 | 補助実施率100%<br>（給食の安定的な提供を町内公立保育園3園に実施） | 広報紙への掲載 | 給食 | | | R5補正（地） |
| 13 | ①物価高騰に伴う学校給食費緊急対策事業として、給食の質や量を落とさず、安定的な供給を維持するため、1食20円、年間分を学校給食会へ補助する。（小学校分）<br>②安定的な学校給食を提供するための費用（高騰した分の食材購入費（教職員は除く））を学校給食会へ補助<br>③20円×900人×200日＝3,600千円<br>④小学生の保護者（学校給食会） | ― | ― | ― | R5.4 | R6.3 | 補助実施率100%<br>（学校給食の安定的な提供を児童全員へ行う） | 広報紙への掲載 | 給食 | | | R5補正（地） |
| 14 | ①物価高騰に伴う学校給食費緊急対策事業として、給食の質や量を落とさず、安定的な供給を維持するため、1食25円、年間分を学校給食会へ補助する。（中学校分）<br>②安定的な学校給食を提供するための費用（高騰した分の食材購入費（教職員は除く））を学校給食会へ補助<br>③25円×540人×200日＝2,700千円<br>④中学生の保護者（学校給食会） | ― | ― | ― | R5.4 | R6.3 | 補助実施率100%<br>（学校給食の安定的な提供を生徒全員へ行う） | 広報紙への掲載 | 給食 | | | R5補正（地） |
| 15 | ①燃料費の高騰により影響を受けている事業者へ円滑な移動に資する民間の一般乗合バスの運行を確保するため補助を行う。<br>②事業者を支援するための補助金<br>③15,592千円（経常損失額）×21.8%（沿線市町負担割合）＝3,399千円<br>④バス運行事業者 | ― | ― | ― | R5.12 | R6.3 | 補助実施率100% | 広報紙への掲載 | 運輸交通・物流・観光事業者 | | | R5補正（地） |